# 財 政 状 況 の 公 表

令和８年 ４ 月 １ 日 ～ 令和 ８ 年 ９ 月30日

令和８年11月

宇 城 広 域 連 合

# 目　　次


Ⅰ　令和７年度決算の概要

１　一般会計

（１）決算収支 ・・・・・・・・・・・・ １

（２）歳入決算の内訳 ・・・・・・・・・・・・ ２

（３）歳出決算の内訳 ・・・・・・・・・・・・ ４

２　宇城ふるさと市町村圏基金特別会計

（１）決算収支 ・・・・・・・・・・・・ ６

（２）歳入決算の内訳 ・・・・・・・・・・・・ ７

（３）歳出決算の内訳 ・・・・・・・・・・・・ ７

Ⅱ　統一的な基準による令和７年度財務書類

１　財務書類 ・・・・・・・・・・・・ ８

２　財務書類から算出される指標 ・・・・・・・・・・・・ １０

Ⅲ　令和８年度上半期の補正予算状況

１　一般会計及び宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の補正状況 ・・・・・・・・・・・・ １１

Ⅳ　令和８年度上半期の予算執行状況

１　一般会計

（１）歳入 ・・・・・・・・・・・・ １２

（２）歳出［現年分］ ・・・・・・・・・・・・ １２

（３）歳出［繰越分］ ・・・・・・・・・・・・ １３

２　宇城ふるさと市町村圏基金特別会計

（１）歳入 ・・・・・・・・・・・・ １３

（２）歳出 ・・・・・・・・・・・・ １３

Ⅴ　広域連合債及び一時借入金の状況

１　広域連合債の状況 ・・・・・・・・・・・・ １４

２　一時借入金の状況 ・・・・・・・・・・・・ １５

Ⅵ　宇城広域連合財産の状況

１　土地、建物及び重要物品 ・・・・・・・・・・・・ １６

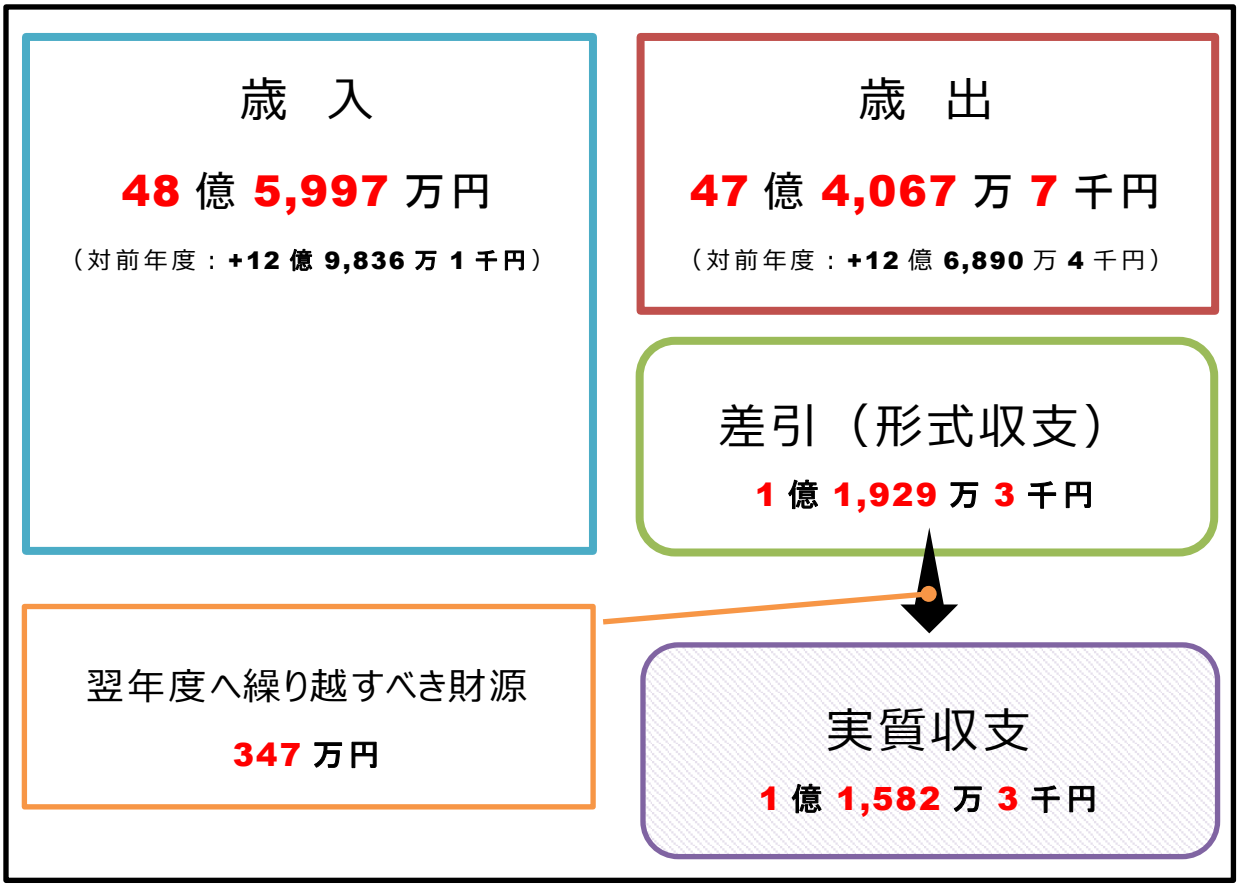
２　基金 ・・・・・・・・・・・・ １９


（注）各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は、合計と合致しないことがあります。

# Ⅰ　令和７年度決算の概要

## １　一般会計

### （１）決算収支




令和７年度一般会計の決算収支は、前年度と比較すると歳入で 12 億 9,836 万 1 千円、歳出で 12 億 6,890 万 4 千円増加しました。歳入から歳出を単純に引いた形式収支は 1 億 1,929 万 3 千円の黒字となりましたが、寂静の里外壁改修事業など令和７年度予算を翌年度に繰り越して使う財源が 347 万円あるため、この財源を形式収支から差し引いた実質的な差引額は 1 億 1,582 万 3 千円となりました。

## （２）歳入決算の内訳

令和７年度一般会計歳入決算の状況を見てみると、宇城クリーンセンターごみ焼却施設解体事業、三角分署移転改築整備事業や消防車両更新により新たな借金である「広域連合債」は大幅に増額となりました。一方「使用料及び手数料」は火葬件数の減少やごみ処理件数の減少により、減額となりました。

**❶ 一般財源 ・・ 使途が特定されておらず、どのような経費にも使用できるもの**

**（例）分担金及び負担金**

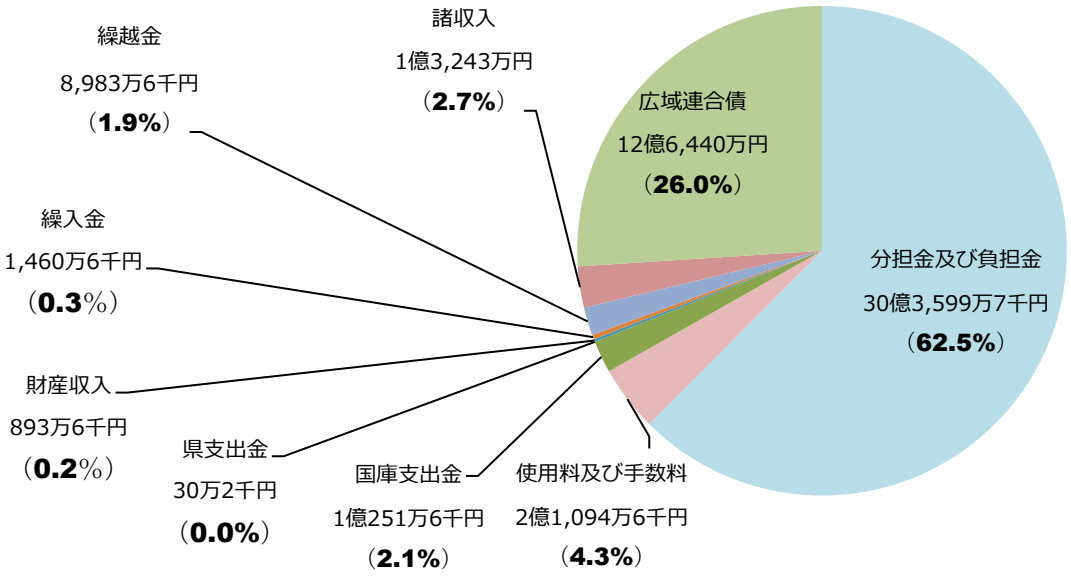
**❷ 特定財源 ・・ 施設整備に係る国からの補助金など、使途が特定されているもの**

**（例）使用料及び手数料、国庫支出金、県支出金、広域連合債など**

**[一般会計歳入決算]**

（単位：千円、％）

| 款 | 令和7年度 | | 令和6年度 | | 比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 決算額(A) | 構成比 | 決算額(B) | 構成比 | (A)－(B) |
| 1 分担金及び負担金 | 3,035,997 | 62.5 | 2,746,254 | 77.1 | 289,743 |
| 2 使用料及び手数料 | 210,946 | 4.3 | 220,264 | 6.2 | △ 9,318 |
| 3 国庫支出金 | 102,516 | 2.1 | 111,833 | 3.1 | △ 9,317 |
| 4 県支出金 | 302 | 0.0 | 291 | 0.0 | 11 |
| 5 財産収入 | 8,936 | 0.2 | 6,784 | 0.2 | 2,152 |
| 6 繰入金 | 14,606 | 0.3 | 24,708 | 0.7 | △ 10,102 |
| 7 繰越金 | 89,837 | 1.9 | 103,522 | 2.9 | △ 13,685 |
| 8 諸収入 | 132,430 | 2.7 | 116,953 | 3.3 | 15,477 |
| 9 広域連合債 | 1,264,400 | 26.0 | 231,000 | 6.5 | 1,033,400 |
| 歳入合計 | 4,859,970 | 100.0 | 3,561,609 | 100.0 | 1,298,361 |



**［関係市町等負担金］**

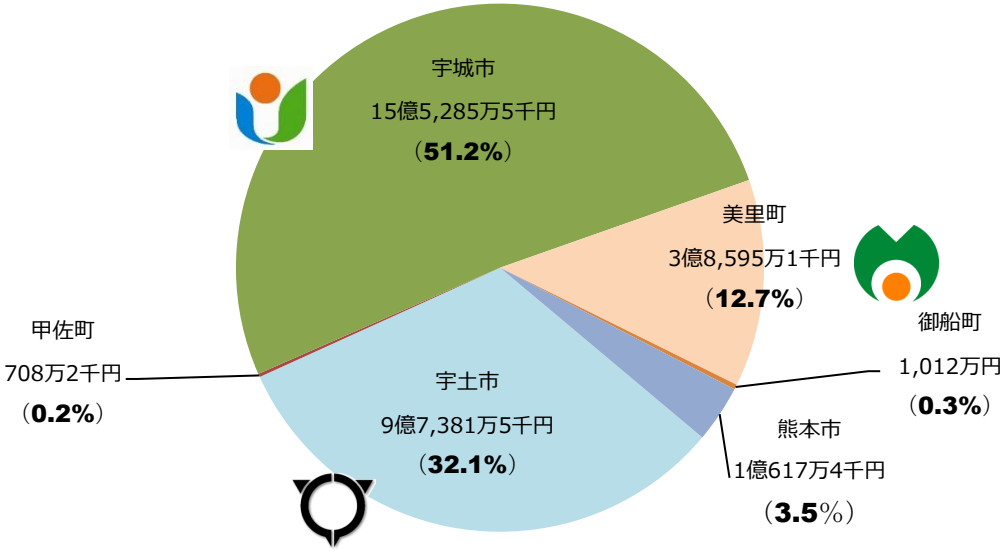
（単位：千円）

| 区　　分 | 総務費負担金 | 民生費負担金 | 衛生費負担金 | 消防費負担金 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 宇　　土　　市 | 41,816 | 12,141 | 377,240 | 542,618 | 973,815 |
| 宇　　城　　市 | 66,766 | 19,498 | 620,158 | 846,433 | 1,552,855 |
| 美　　里　　町 | 19,364 | 5,162 | 142,021 | 219,404 | 385,951 |
| 御船町甲佐町衛生施設組合 | | | 17,202 | | 17,202 |
| 御　　船　　町 | | | 10,120 | | 10,120 |
| 甲　　佐　　町 | | | 7,082 | | 7,082 |
| 熊　　本　　市 | | | 106,174 | | 106,174 |
| 合　　計 | 127,946 | 36,801 | 1,262,795 | 1,608,455 | 3,035,997 |

**関係市町負担金**の割合は？　・・『宇城広域連合規約』に規定されています。

［負担割合の一例］

| 区　　分 | 関係市町 | 負担割合 |
|---|---|---|
| し尿処理施設管理運営等経費 | 宇土市・宇城市・美里町 | 均等割 10%、搬入量割 90% |
| 消防に関する経費 | 宇土市・宇城市・美里町 | 関係市町の普通交付税に係る基準財政需要額のうち、常備消防費に相当する額を基準として算出 |



## （３）歳出決算の内訳

歳出はその使途により「目的別」と「性質別」に分けることができます。

### ❶ 目的別経費

**「どのような目的に使うか」という分類です**

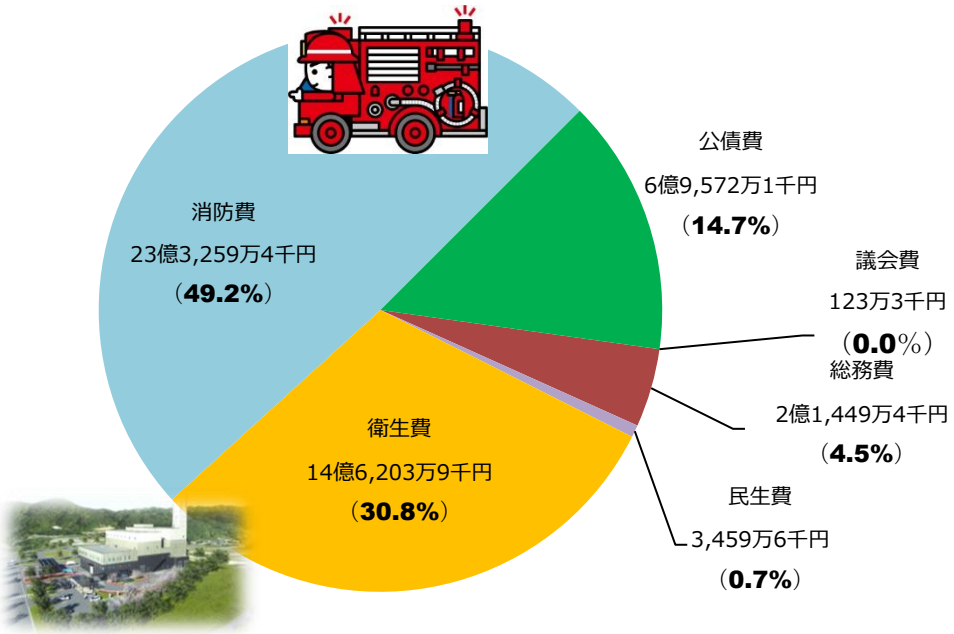
**（例）ごみ処理など清掃関係に使用する経費は「衛生費」、消防関係に使用する経費は「消防費」など**

構成割合を見てみると、熊本県宇城地域の防災拠点となる消防本部・消防署に係る経費や常備消防事務事業など災害に強い安心・安全なまちづくりを推進する「消防費」が49.2%（対前年度８億5,403万９千円）で最も高く、次いで宇城クリーンセンターのごみ焼却施設解体事業、火葬場及び環境再生センターの管理事業などに係る「衛生費」が30.8%（対前年度２億1,667万８千円）となっています。

**[一般会計歳出決算・目的別]**

（単位：千円、%）

| 款 | 令和7年度 | | 令和6年度 | | 比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 決算額(A) | 構成比 | 決算額(B) | 構成比 | (A)-(B) |
| 1 議会費 | 1,233 | 0.0 | 1,161 | 0.0 | 72 |
| 2 総務費 | 214,494 | 4.5 | 218,843 | 6.3 | △ 4,349 |
| 3 民生費 | 34,596 | 0.7 | 35,786 | 1.0 | △ 1,190 |
| 4 衛生費 | 1,462,039 | 30.8 | 1,245,361 | 35.9 | 216,678 |
| 5 消防費 | 2,332,594 | 49.2 | 1,478,555 | 42.6 | 854,039 |
| 6 公債費 | 695,721 | 14.7 | 492,067 | 14.2 | 203,654 |
| 歳出合計 | 4,740,677 | 100.0 | 3,471,773 | 100.0 | 1,268,904 |



## ❷ 性質別経費

**「どのような性質の経費なのか」という分類です**

**（例）職員給与などは「人件費」、物品やコピー用紙などの購入費は「物件費」、広域連合債（借金）の返済に要する経費は「公債費」など**

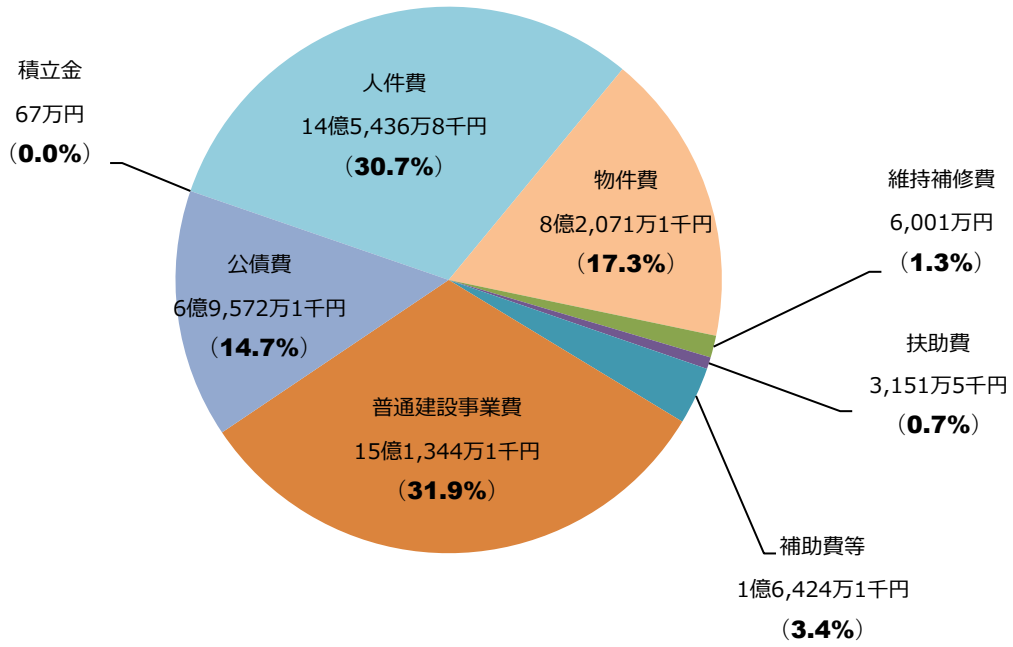
構成割合を見てみると、三角分署移転改築整備事業や消防車両の更新などを進めたことで「普通建設事業費」が、前年度と比べると 10 億 9,105 万 5 千円の大幅な増額となりました。その他の割合として高いのが「人件費」の 30.7%、前年度から 112 万円の減額で、退職手当組合費負担金の引き下げが主な減額の要因です。

**[一般会計歳出決算・性質別]**

（単位：千円、%）

| 区分 | 令和7年度 | | 令和6年度 | | 比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 決算額(A) | 構成比 | 決算額(B) | 構成比 | (A)-(B) |
| 1 人件費 | 1,454,368 | 30.7 | 1,455,488 | 41.9 | △ 1,120 |
| 2 物件費 | 820,711 | 17.3 | 823,164 | 23.7 | △ 2,453 |
| 3 維持補修費 | 60,010 | 1.3 | 71,091 | 2.0 | △ 11,081 |
| 4 扶助費 | 31,515 | 0.7 | 25,650 | 0.7 | 5,865 |
| 5 補助費等 | 164,241 | 3.4 | 171,921 | 5.0 | △ 7,680 |
| 6 普通建設事業費 | 1,513,441 | 31.9 | 422,386 | 12.2 | 1,091,055 |
| 7 公債費 | 695,721 | 14.7 | 492,067 | 14.2 | 203,654 |
| 8 積立金 | 670 | 0.0 | 10,006 | 0.3 | △ 9,336 |
| 歳出合計 | 4,740,677 | 100.0 | 3,471,773 | 100.0 | 1,268,904 |

※ 上記の金額は、地方財政状況調査表の数値です。



## 2　宇城ふるさと市町村圏基金特別会計

### （１）決算収支

**歳　入**

**728** 万 **8** 千円

（対前年度：△**64**　万 **2** 千円）

**歳　出**

**712** 万円

（対前年度：△**65** 万 **3** 千円）

**差引**（形式／実質収支）

**16** 万 **8** 千円

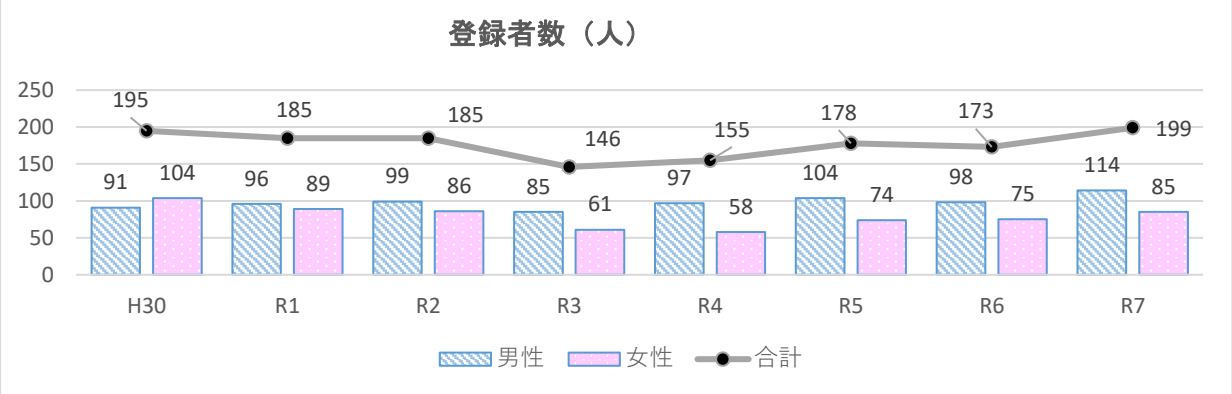
※　翌年度へ繰り越すべき財源は圏

令和７年度宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の決算収支は、前年度と比較すると歳入で 64 万 2 千円、歳出で 65 万 3 千円減少し、歳入から歳出を単純に引いた形式収支は 16 万 8 千円の黒字となりました。なお、令和７年度予算を翌年度に繰り越して使う財源はありません。

**［決算収支の推移］**

（単位：千円、％）

| 区分 | | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 比較［対前年度］ | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 増減 | 伸び率 |
| 歳入総額 | (A) | 6,848 | 7,930 | 7,288 | △ 642 | △ 8.1 |
| 歳出総額 | (B) | 5,937 | 7,773 | 7,120 | △ 653 | △ 8.4 |
| 形式収支【(A) － (B)】 | (C) | 911 | 157 | 168 | 11 | 7.0 |
| 翌年度に繰り越すべき財源 | (D) | 0 | 0 | 0 | 0 | － |
| 実質収支【(C) － (D)】 | (E) | 911 | 157 | 168 | 11 | 7.0 |



## （２）歳入決算の内訳

令和７年度宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳入決算の状況を見てみると、「県支出金」が増額しています。前年度よりも地域少子化対策重点推進事業交付金が増加したためです。

**[宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳入決算]**

（単位：千円、％）

| 款 | 令和7年度 | | 令和6年度 | | 比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 決算額(A) | 構成比 | 決算額(B) | 構成比 | (A)－(B) |
| 1 財産収入 | 4,480 | 61.5 | 4,460 | 56.2 | 20 |
| 2 繰越金 | 157 | 2.1 | 911 | 11.5 | △754 |
| 3 県支出金 | 2,651 | 36.4 | 2,559 | 32.3 | 92 |
| 歳入合計 | 7,288 | 100.0 | 7,930 | 100.0 | △642 |

## （３）歳出決算の内訳

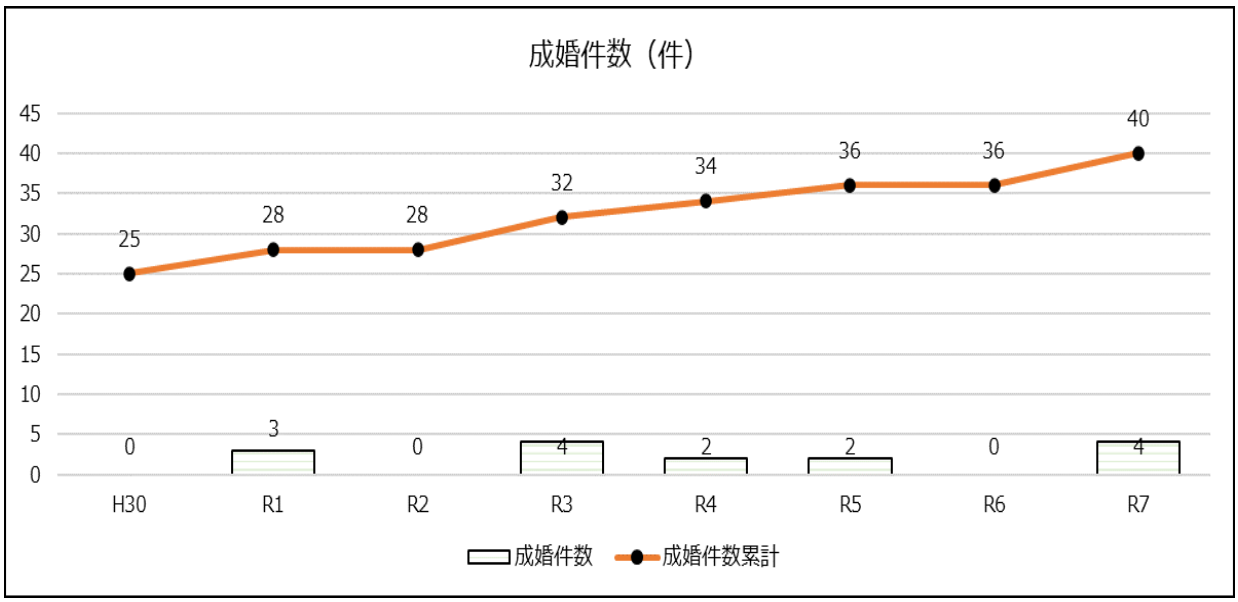
歳出決算の状況を見てみると、「積立金」が減少しています。前年度よりも歳入歳出に対する実質収支の額が減少したためです。

**[宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳出決算・性質別]**

（単位：千円、％）

| 款 | 令和7年度 | | 令和6年度 | | 比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 決算額(A) | 構成比 | 決算額(B) | 構成比 | (A)－(B) |
| 1 人件費 | 1,309 | 18.4 | 1,111 | 14.3 | 198 |
| 2 物件費 | 1,140 | 16.0 | 894 | 11.5 | 246 |
| 3 補助費等 | 1,789 | 25.1 | 1,923 | 24.7 | △134 |
| 4 積立金 | 2,882 | 40.5 | 3,845 | 49.5 | △963 |
| 歳出合計 | 7,120 | 100.0 | 7,773 | 100.0 | △653 |

※ 上記の金額は、地方財政状況調査表の数値です。



# Ⅱ　統一的な基準による令和７年度財務書類

## 1　財務書類

地方公共団体における予算・決算に係る会計制度は、予算の適正・確実な執行を図るという観点から、確定性・客観性・透明性に優れた単式簿記による現金主義会計が採用されています。この方式は、予算執行状況を把握するのに適している一方、資産・負債のストック情報や減価償却費等のコスト情報の把握ができないといった課題がありました。

そこで、平成 27 年 1 月に「統一的な基準による地方公会計の整備促進について」（総務大臣通知）が示され、固定資産台帳の整備と複式簿記による発生主義会計の導入を前提とする「統一的な基準」による財務書類の作成が要請されました。

本連合でも、この要請に基づき、平成 28 年度決算から統一的な基準による財務書類を作成し、公表しています。

令和７年度普通会計（一般会計＋特別会計）決算に係る財務書類は以下のとおりです。

### 貸借対照表

令和8年3月31日現在　（単位：百万円）

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|---|---|---|---|
| 資産の部 | | 負債の部 | |
| 固定資産 | 19,194 | 固定負債 | 11,072 |
| 有形固定資産 | 16,825 | 地方債 | 11,072 |
| 事業用資産 | 15,863 | 長期未払金 | 0 |
| 土地 | 863 | 退職手当引当金 | 0 |
| 立木竹 | 0 | | |
| 建物 | 13,851 | | |
| 工作物 | 1,145 | 流動負債 | 901 |
| 建設仮勘定 | 4 | １年内償還予定地方債 | 783 |
| インフラ資産 | 477 | 未払金 | 0 |
| 土地 | 0 | 賞与等引当金 | 118 |
| 建物 | 0 | 預り金 | 0 |
| 工作物 | 477 | 負債合計 | 11,973 |
| 建設仮勘定 | 0 | 純資産の部 | |
| 物品 | 485 | | |
| 投資その他の資産 | 2,369 | | |
| 出資金 | 0 | | |
| 基金 | 2,359 | | |
| その他 | 10 | | |
| 流動資産 | 120 | | |
| 現金預金 | 120 | | |
| 未収金 | 0 | 純資産合計 | 7,341 |
| 基金 | 0 | | |
| その他 | 0 | | |
| 資産合計 | 19,314 | 負債及び純資産合計 | 19,314 |

### 行政コスト計算書＆純資産変動計算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日　（単位：百万円）

| 科目 | 金額 |
|---|---|
| 経常費用 | 3,661 |
| 業務費用 | 3,482 |
| 人件費 | 1,480 |
| 職員給与費 | 1,317 |
| 賞与等引当金繰入額 | 118 |
| その他 | 45 |
| 物件費等 | 1,914 |
| 物件費 | 823 |
| 維持補修費 | 61 |
| 減価償却費 | 1,030 |
| その他の業務費用 | 88 |
| 支払利息 | 82 |
| その他 | 6 |
| 移転費用 | 179 |
| 補助金等 | 93 |
| その他 | 86 |
| 経常収益 | 360 |
| 使用料及び手数料 | 210 |
| その他 | 150 |
| 純経常行政コスト | 3,301 |
| 臨時損失 | 935 |
| 臨時利益 | 2 |
| 純行政コスト | 4,234 |
| 財源（税収・国庫補助金等） | 3,141 |
| 本年度差額 | -1,093 |
| その他 | 0 |
| 前年度末純資産残高 | 8,434 |
| 本年度末純資産残高 | 7,341 |

## 貸借対照表

### 資産の部

① 有形固定資産 ・・ 168億2,545万円 **[対前年度：△4億5,957万円、△2.7%]**

- 宇城クリーンセンターごみ焼却施設の解体による建物、工作物資産の減

② 流動資産 ・・ 1億1,981万円 **[対前年度：+1,866万円、+15.6%]**

- 形式収支の増額などに伴う現金預金の増

### 負債の部

① 固定負債 ・・ 110億7,228万円 **[対前年度：+4億8,195万円、+4.4%]**

- 新規発行が償還額を上回ったことに伴う「地方債」の増など

② 流動負債 ・・ 9億52万円 **[対前年度：＋1億7,486万円、＋19.4%]**

- 令和５年度に借り入れた「一般廃棄物処理事業債（エネルギー回収型廃棄物整備事業など）」の償還開始に伴う「１年内償還予定地方債」の増など

## 行政コスト計算書

### 経常費用

① 業務費用 ・・ 34億8,170万円 **[対前年度：△1,564万円、△0.4%]**

- 建物、工作物等の減価償却費の減額に伴う「物件費等」の減

② 移転費用 ・・ 1億7,945万円 **[対前年度：△6,941万円、△38.7%]**

- 退職手当組合負担金の減額に伴う「補助費等」の減

### 経常収益

① 使用料及び手数料 ・・ 2億1,021万円 **[対前年度：△1,992万円、△9.5%]**

- ごみ処理手数料や火葬場使用料の減

② その他 ・・ 1億4,997万円 **[対前年度：+2,048万円、+13.7%]**

- 火葬場残骨灰処理事業収入、災害廃棄物処理事業収入の計上

## 2　財務書類から算出される指標

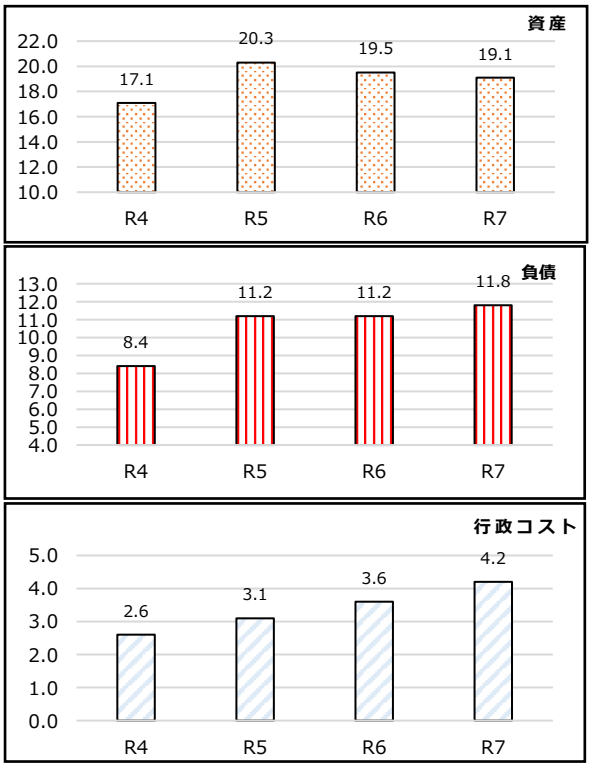
統一的な基準による財務書類の作成状況等に関する調査（総務省）によると、令和８年３月末時点で一般会計等財務書類（令和６年度決算）を「作成済み」または「作成中」の団体は 99.7%となっていることから、全国的に公会計の整備は進んでいます。

また、財務書類が十分に活用されているとは言い難く、公共施設の見直し、適正管理の検討材料として、地方公会計情報を活用した（3.2%）団体は少ない結果となりました。

本連合においても、資産管理や予算編成等へ効果的に活用していくことで、より健全で質の高い行財政運営を目指していきます。

### 住民一人当たり資産額・負債額・行政コスト［万円］

＝各項目総額÷市町住民基本台帳人口（１月１日現在）

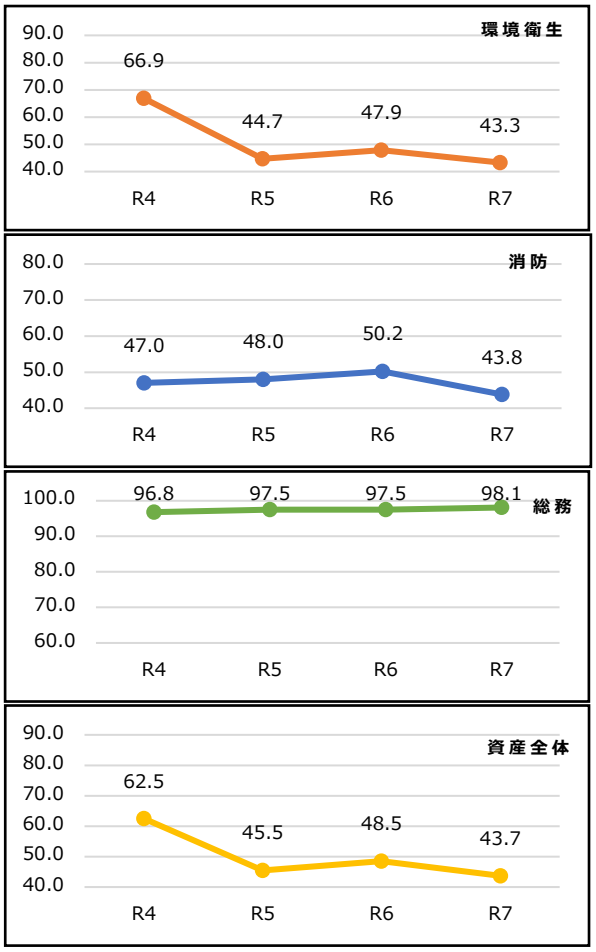



令和７年度は、宇城クリーンセンターの解体事業や新施設稼働後の減価償却による資産の減少により住民一人当たり資産額は前年度に比べて 0.4 万円減少しています。また、地方債の発行が多かったことから、住民一人当たり負債額は前年度に比べて 0.6 万円増加しております。

住民一人当たり行政コストは、宇城クリーンセンター解体事業による資産除売却損により、前年度に比べて 0.6 万円増加しています。

### 行政目的別有形固定資産減価償却率［%］

＝減価償却累計額÷（有形固定資産合計－土地等の非償却資産＋減価償却累計額）




法定耐用年数に対してどれくらい老朽化が進んでいるのかが分かります。資産全体の老朽化比率は 43.7%で、前年度から微減しました。これは、宇城クリーンセンターの解体や三角分署の新設により資産が増加したためです。今後は美里分署の移転改築整備事業により改善が見込まれます。

# Ⅲ　令和８年度上半期の補正予算状況

## １　一般会計及び宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の補正状況

### 一般会計　・・・２回補正　5億5,033万9千円の増額

**補正第１号（　+1億4,283万9千円）**

○ 災害廃棄物処理業務委託料（震災分）の計上　他

令和８年度熊本地震により発生した災害廃棄物について、仮置き場に搬入された災害廃棄物を迅速に処理するため、外部処理委託に要する経費を計上するもの。

**補正第２号（　+4億　750万円）**

○ 寂静の里火葬場災害復旧工事関連経費の計上　他

令和８年度熊本地震により、内壁及び外構等に被害が生じたため、被災箇所の現状復旧に要する経費を計上するもの。

### 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計

※補正なし

**[一般会計及び特別会計に係る上半期の補正状況]**　　(単位：千円)

| 会計区分 | 当初予算 | 7月補正<br>(一般＝専決第1号) | 9月補正<br>(一般＝専決第2号) | 9月末<br>予算現額 |
|---|---|---|---|---|
| 一般会計 | 3,877,816 | 142,839 | 407,500 | 4,428,155 |
| 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計 | 4,533 | 0 | 0 | 4,533 |
| 合　計 | 3,882,349 | 142,839 | 407,500 | 4,432,688 |

# Ⅳ 令和８年度上半期の予算執行状況

## 1 一般会計

### （１）歳入 ・・・ 収入率＝42.1%（対前年度比＋ 6.4 ポイント）

歳入予算科目のうち、関係市町等からの「負担金」や「使用料及び手数料」は概ね半分の収入状況となっていますが、「繰入金」や「広域連合債」は９月末における収入率が毎年度低い状況となっています。これは、施設修繕料や建設事業の実績報告を年度末に実施することが多く、併せて地方債の借入れ手続きを同時期に行うためです。

（単位：千円、%）

| 款 | 予算現額 (A) | 9月30日現在 収入済額(B) | 3月31日現在 収入済額 | 差引額 (A)－(B) | 収入率 (B)／(A) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 分担金及び負担金 | 3,403,693 | 1,630,618 | | 1,773,075 | 47.9 |
| 2 使用料及び手数料 | 206,815 | 97,315 | | 109,500 | 47.1 |
| 3 国庫支出金 | 194 | 0 | | 194 | 0.0 |
| 4 県支出金 | 287 | 100 | | 187 | 34.8 |
| 5 財産収入 | 7,874 | 1,893 | | 5,981 | 24.0 |
| 6 繰入金 | 19,894 | 0 | | 19,894 | 0.0 |
| 7 繰越金 | 1 | 115,823 | | △ 115,822 | 11,582,300.0 |
| 8 諸収入 | 126,297 | 16,712 | | 109,585 | 13.2 |
| 9 広域連合債 | 663,100 | 0 | | 663,100 | 0.0 |
| 歳入合計 | 4,428,155 | 1,862,461 | | 2,565,694 | 42.1 |

※ 上記の金額には、繰越明許費など前年度からの繰越予算は含まれておりません。

### （２）歳出［現年分］ ・・・ 執行率＝33.5%（対前年度比＋ 0.2 ポイント）

歳出予算科目のうち、「災害復旧費」の執行率が低くなっています。これは、９月補正で熊本地震に係る災害復旧事業費を予算計上したためで、下半期から年度末にかけて予算が執行されていく見込みであるためです。

（単位：千円、%）

| 款 | 予算現額 (A) | 9月30日現在 支出済額(B) | 3月31日現在 支出済額 | 予算残額 (A)－(B) | 執行率 (B)／(A) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 議会費 | 1,999 | 56 | | 1,943 | 2.8 |
| 2 総務費 | 131,719 | 32,245 | | 99,474 | 24.5 |
| 3 民生費 | 36,967 | 14,249 | | 22,718 | 38.5 |
| 4 衛生費 | 1,338,432 | 340,640 | | 997,792 | 25.5 |
| 5 消防費 | 1,656,826 | 679,504 | | 977,322 | 41.0 |
| 6 公債費 | 841,712 | 418,134 | | 423,578 | 49.7 |
| 7 予備費 | 13,000 | 0 | | 13,000 | 0.0 |
| 8 災害復旧費 | 407,500 | 0 | | 407,500 | 0.0 |
| 歳出合計 | 4,428,155 | 1,484,828 | | 2,943,327 | 33.5 |

（３）歳出［繰越分］　・・・　執行率＝84.0%

令和８年度の繰越事業に係る執行率の内訳は、「寂静の里外壁改修事業」＝84.0%（支出済額 29,047 千円／予算現額 34,570 千円）となっています。

| 款 | 予算現額 (A) | 9月30日現在 支出済額(B) | 3月31日現在 支出済額 | 予算残額 (A)－(B) | 執行率 (B)／(A) |
|---|---|---|---|---|---|
| 4　衛　生　費 | **34,570** | **29,047** | | **5,523** | **84.0** |
| 歳　出　合　計 | **34,570** | **29,047** | | **5,523** | **84.0** |

## 2　宇城ふるさと市町村圏基金特別会計

（１）歳入　・・・　収入率＝53.6%（対前年度比＋ 21.1 ポイント）

歳入予算のうち、財産収入については平成 30 年度に開始した債券運用（国債・政府保証債など）に係る上半期分の利子収入です。

| 款 | 予算現額 (A) | 9月30日現在 収入済額(B) | 3月31日現在 収入済額 | 差引額 (A)－(B) | 収入率 (B)／(A) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1　財　産　収　入 | **4,532** | **2,259** | | **2,273** | **49.8** |
| 2　繰　越　金 | **1** | **169** | | **△ 168** | **16,900.0** |
| 歳　入　合　計 | **4,533** | **2,428** | | **2,105** | **53.6** |

（２）歳出　・・・　執行率＝0.0%（対前年度比　△3.6 ポイント）

歳出予算については、基金利子の積み立てを年度末に予定していることから、執行率が低くなっています。

（単位：千円、%）

| 款 | 予算現額 (A) | 9月30日現在 支出済額(B) | 3月31日現在 支出済額 | 予算残額 (A)－(B) | 執行率 (B)／(A) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1　総　務　費 | **4,533** | **0** | | **4,533** | **0.0** |
| 歳　出　合　計 | **4,533** | **0** | | **4,533** | **0.0** |

# Ⅴ　広域連合債及び一時借入金の状況

## 1　広域連合債の状況

上半期の状況は、新たな借入れを行わず、今年度償還予定額の約半分を返済したところです。下半期は、各種事業の完了に伴う借入れを年度末または出納整理期間（令和９年４月から５月まで）に予定しています。

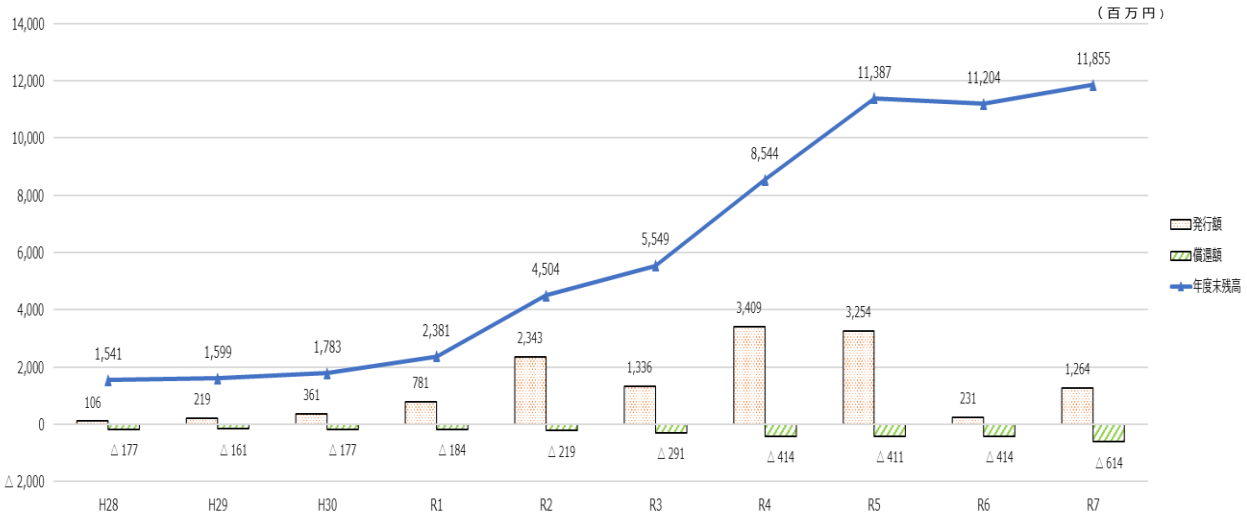
令和８年９月末の広域連合債残高は 114 億 8,682 万 1 千円で、エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業などに伴う「衛生債」が 73.9%（対前年度△1 億 6,178 万 7 千円）、次いで「消防債」が 26.1%（対前年度+7 億 4,686 万 1 千円）となっています。

**［目的別広域連合債現在高］**

（単位：千円、%）

| 区　分 | 令和7年度末現在高(A) | 令和8年度上半期 | | 令和8年9月末現在高 (A)＋(B)－(C) | 構成比 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 借入額(B) | 償還元金(C) | | |
| 1　総務債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 2　民生債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 3　衛生債 | 8,753,930 | 0 | 261,709 | 8,492,221 | 73.9 |
| 龍燈苑 | 1,500 | 0 | 0 | 1,500 | 0.0 |
| 寂静の里 | 1,200 | 0 | 0 | 1,200 | 0.0 |
| 宇土清掃ｾﾝﾀｰ | 25,292 | 0 | 6,292 | 19,000 | 0.1 |
| 宇城ｸﾘｰﾝｾﾝﾀｰ | 6,682,116 | 0 | 172,058 | 6,510,058 | 56.7 |
| 環境再生ｾﾝﾀｰ | 2,043,822 | 0 | 83,359 | 1,960,463 | 17.1 |
| 4　消防債 | 3,100,796 | 0 | 106,196 | 2,994,600 | 26.1 |
| 5　災害復旧債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 合　計 | 11,854,726 | 0 | 367,905 | 11,486,821 | 100.0 |

**［広域連合債の発行額及び償還額の状況］**



消防本部・北消防署庁舎

宇城クリーンセンター

## 2　一時借入金の状況

**一時借入金**とは？　・・　歳計現金に不足を生じた場合に、その期間の資金繰りのために金融機関などから一時的にお金を借り入れること。

※ 一時借入金の最高額（限度額）は、その年度の予算によって定める

一般会計において、令和８年度の新たな一時借入金はありません。

（単位：百万円）

| 会計区分 | 最高額（限度額）※ | 令和7年度 | 令和8年度 | | | 令和8年9月末残高 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 前年度末残高（R8. 3. 31） | 令和8年4月末残高 | 令和8年5月以降の累計 | | |
| | | | | 借入額 | 償還額 | |
| 一　般　会　計 | **1,500** | **0** | **0** | **140** | **140** | **0** |

※ 一時借入における最高額とは、借入現在高の上限額であり、当該年度中の数回にわたる借入額の累計ではありません

# Ⅵ　宇城広域連合財産の状況

## 1　土地、建物及び重要物品

**[土　地]**

（単位：㎡）

| 区　　分 | 令和8年3月31日現在 | 令和8年9月30日現在 | 増　減 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 【　行　政　財　産　】 | 148,462.54 | 148,462.54 | 0.00 | |
| 連　合　事　務　局 | 1,646.03 | 1,646.03 | 0.00 | |
| 龍　燈　苑　火　葬　場 | 15,794.00 | 15,794.00 | 0.00 | |
| 寂　静　の　里　火　葬　場 | 4,403.00 | 4,403.00 | 0.00 | |
| 宇土清掃センター | 32,449.95 | 32,449.95 | 0.00 | |
| ごみ焼却施設 | 22,662.95 | 22,662.95 | 0.00 | |
| 松山最終処分場 | 9,787.00 | 9,787.00 | 0.00 | |
| 宇城クリーンセンター | 75,256.65 | 75,256.65 | 0.00 | |
| ごみ処理施設 | 73,353.65 | 73,353.65 | 0.00 | |
| 栗崎最終処分場 | 1,903.00 | 1,903.00 | 0.00 | |
| し　尿　処　理　場 | 9,656.00 | 9,656.00 | 0.00 | |
| 消　　防 | 9,256.91 | 9,256.91 | 0.00 | |
| 本部・北消防署 | 9,256.91 | 9,256.91 | 0.00 | |
| 【　普　通　財　産　】 | 12,402.22 | 12,402.22 | 0.00 | |
| 寂　静　の　里　火　葬　場 | 12,402.22 | 12,402.22 | 0.00 | |
| 寂静の里火葬場 | 3,930.22 | 3,930.22 | 0.00 | |
| 旧ごみ処理場跡地 | 8,472.00 | 8,472.00 | 0.00 | |
| 合　　計 | 160,864.76 | 160,864.76 | 0.00 | |

［建　物］

（単位：㎡）

| 区　　分 | 令和8年3月31日現在 | 令和8年9月30日現在 | 増　減 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 【　行　政　財　産　】 | 30,045.43 | 30,045.43 | 0.00 | |
| 連　合　事　務　局 | 580.85 | 580.85 | 0.00 | |
| 本　　庁　　舎 | 549.27 | 549.27 | 0.00 | |
| 倉　庫　・　物　置 | 31.58 | 31.58 | 0.00 | |
| 龍　燈　苑　火　葬　場 | 2,224.43 | 2,224.43 | 0.00 | |
| 寂　静　の　里　火　葬　場 | 1,226.95 | 1,226.95 | 0.00 | |
| 火　　葬　　場 | 1,172.77 | 1,172.77 | 0.00 | |
| ポ　ン　プ　室 | 6.18 | 6.18 | 0.00 | |
| 車　　庫 | 48.00 | 48.00 | 0.00 | |
| 宇土清掃センター | 3,967.69 | 3,967.69 | 0.00 | |
| ごみ焼却施設 | 3,952.89 | 3,952.89 | 0.00 | |
| 最　終　処　分　場 | 14.80 | 14.80 | 0.00 | |
| 宇城クリーンセンター | 11,047.62 | 11,047.62 | 0.00 | |
| ごみ処理施設（旧庁舎） | 147.74 | 147.74 | 0.00 | |
| ごみ処理施設（新庁舎） | 5,771.51 | 5,771.51 | 0.00 | |
| リサイクルプラザ | 4,445.13 | 4,445.13 | 0.00 | |
| 計　　量　　棟 | 153.12 | 153.12 | 0.00 | |
| 足　湯　機　械　室 | 26.24 | 26.24 | 0.00 | |
| シェルター（渡り廊下） | 266.56 | 266.56 | 0.00 | |
| 屋　外　便　所 | 11.35 | 11.35 | 0.00 | |
| 最　終　処　分　場 | 225.97 | 225.97 | 0.00 | |
| し　尿　処　理　場 | 3,371.56 | 3,371.56 | 0.00 | |
| 消　　防 | 7,626.33 | 7,626.33 | 0.00 | |
| 本部・北消防署（新庁舎） | 3,476.02 | 3,476.02 | 0.00 | |
| 美　里　分　署 | 267.50 | 267.50 | 0.00 | |
| 三　角　分　署 | 299.79 | 299.79 | 0.00 | |
| 三　角　分　署（新庁舎） | 525.26 | 525.26 | 0.00 | |
| 豊　野　分　署 | 315.50 | 315.50 | 0.00 | |
| 網　田　分　署 | 363.50 | 363.50 | 0.00 | |
| 小　川　分　署 | 368.65 | 368.65 | 0.00 | |
| 南　消　防　署 | 2,010.11 | 2,010.11 | 0.00 | |
| 【　普　通　財　産　】 | 33.12 | 33.12 | 0.00 | |
| 寂　静　の　里　火　葬　場 | 33.12 | 33.12 | 0.00 | |
| 事　　務　　所 | 33.12 | 33.12 | 0.00 | |
| 合　　計 | 30,078.55 | 30,078.55 | 0.00 | |

［物 品］

（単位：台、個）

| 区　　分 | 令和8年3月31日現在 | 令和8年9月30日現在 | 増　減 |
|---|---|---|---|
| 連　合　事　務　局 | 4 | 4 | 0 |
| 普通乗用自動車 | 1 | 1 | 0 |
| 軽乗用自動車 | 1 | 1 | 0 |
| 軽貨物自動車 | 1 | 1 | 0 |
| ローパーテーション | 1 | 1 | 0 |
| 龍　燈　苑　火　葬　場 | 0 | 0 | 0 |
| 寂　静　の　里　火　葬　場 | 1 | 1 | 0 |
| 軽貨物自動車 | 1 | 1 | 0 |
| 宇　土　清　掃　セ　ン　タ　ー | 5 | 5 | 0 |
| エアーラインマスク | 1 | 1 | 0 |
| 剪定くず等破砕機 | 1 | 1 | 0 |
| 油圧ショベル | 1 | 1 | 0 |
| カラープリンタ | 1 | 1 | 0 |
| フロンガス回収機 | 1 | 1 | 0 |
| 宇　城　ク　リ　ー　ン　セ　ン　タ　ー | 13 | 13 | 0 |
| 複合機 | 1 | 1 | 0 |
| 軽貨物自動車 | 1 | 1 | 0 |
| 普通貨物自動車 | 1 | 1 | 0 |
| ダンプトラック | 3 | 3 | 0 |
| フォークリフト | 2 | 2 | 0 |
| ユンボ（油圧ショベル） | 1 | 1 | 0 |
| タイヤショベル | 2 | 2 | 0 |
| 動力草刈機 | 1 | 1 | 0 |
| 真空管処理機 | 1 | 1 | 0 |
| 環　境　再　生　セ　ン　タ　ー | 4 | 3 | △1 |
| 普通乗用自動車 | 1 | 0 | △1 |
| ダンプトラック | 1 | 1 | 0 |
| 流動床用ポンプ | 2 | 2 | 0 |
| 消　　防 | 66 | 68 | 2 |
| はしご付消防ポンプ自動車 | 1 | 1 | 0 |
| 救助工作車 | 3 | 3 | 0 |
| 化学消防ポンプ自動車 | 1 | 1 | 0 |
| 水槽付消防ポンプ自動車 | 1 | 1 | 0 |
| 消防ポンプ自動車 | 8 | 8 | 0 |
| 資機材搬送車 | 3 | 3 | 0 |
| 高規格救急自動車 | 11 | 11 | 0 |
| 査察車 | 2 | 3 | 1 |
| 指揮車 | 1 | 1 | 0 |
| 指令車 | 2 | 2 | 0 |
| 普通乗用自動車 | 2 | 2 | 0 |
| 軽貨物自動車 | 5 | 5 | 0 |
| 冷暖房器具類 | 1 | 1 | 0 |
| 事務機器類 | 1 | 2 | 1 |
| 警防資機材等 | 24 | 24 | 0 |
| 合　　計 | 93 | 94 | 1 |

## 2　基金

（単位：千円）

| 区　　分 | 令和8年3月31日現在 | 令和8年9月30日現在 | 増　減 |
|---|---|---|---|
| 【　一　般　会　計　】 | 247,958 | 247,958 | 0 |
| 龍燈苑火葬施設整備基金 | 0 | 0 | 0 |
| 寂静の里火葬施設整備基金 | 21,277 | 21,277 | 0 |
| 寂静の里火葬施設整備基金（御船町甲佐町衛生施設組合含む） | 37,433 | 37,433 | 0 |
| 宇土清掃センター施設整備基金 | 20,616 | 20,616 | 0 |
| 宇城クリーンセンター施設整備基金 | 168,632 | 168,632 | 0 |
| 環境再生センター施設整備基金 | 0 | 0 | 0 |
| 消防施設等整備基金 | 0 | 0 | 0 |
| 【　特　別　会　計　】 | 1,026,559 | 1,029,441 | 2,882 |
| 宇城ふるさと市町村圏基金 | 1,026,559 | 1,029,441 | 2,882 |
| 合　　計 | 1,274,517 | 1,277,399 | 2,882 |

○ 発 行 ： 宇城広域連合

事務局 総務課 企画財政係

○ 住 所 ： 〒869-0532

熊本県宇城市松橋町久具 396 番地 2

○ ＴＥＬ： 0964-32-4144